

第2510地区 第11グループ

2005~2006



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2005~06年度
国際ロータリーのテーマ

超我の奉仕



2005~06年度
国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・
ステンハマー

増田 定雄 会長 テーマ 温故知新 — ロータリーに愛を —



10月12日会員卓話 松見 修二 会員

《第2032回例会》 第15号 10月19日(水)

本日のプログラム

夜間例会「地区大会報告」

函館国際ホテル 午後6時30分~

★会長 増田定雄 ★幹事 増山 正

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二子ビル4F TEL23-3870

きれいな環境造りを お約束する会社
貯水槽清掃、浄化槽管理・水処理機器化学工業薬品販売

DM 有限会社道南メンテナンス

〒041-0808 函館市桔梗1丁目6番16号
☎ 0138-46-5636(代)・FAX 46-5118

ビル・建物総合管理

けいひんビル管理株式会社

代表取締役 藪下 義晴
〒040-0073 函館市宮前町30番2号(セイコービル4F)
☎ 0138-41-8824(代)・FAX 41-8643

(広告掲載：藪下 義晴 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

◎9月28日出席報告

会 員	33名	出席率対象会員	33名
		出席規定免除会員	0名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	22名	当日欠席	11名
他クラブ出席	7名	出席合計	29名
出席率		87.88%	

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

<p>次回・10月26日 プログラム</p>	<p>卓話「賢い消費者になるために」</p> <p>函館市消費生活センター市民部市民課 相談員 山影 幸子 氏 主任主事 山崎 功 氏</p>
-----------------------------------	--

10月12日の記録

◎司 会 増田 定雄 会長

◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

◎会長報告 増田 定雄 会長

○理事会報告

アメリカのハリケーン支援募金を会員一人あたり千円をご協力願います。

○会長・幹事会報告

IMについて、従来の一つのクラブで運用するのではなく、第10・第11グループの12名の幹事で実行委員会を結成し、各クラブに役割分担をしてもらう。開催時期は4月末頃の予定。

○地区大会においてロータリー財団表彰を受ける事になりました。

〈財団一人あたり寄付優秀クラブ……第2位〉

◎幹事報告 増山 正 幹事

○次週の例会は時間を変更し夜間例会を開催いたします。

○和歌山城南R.C.より会報が届いておりますので回覧いたします。

○函館亀田R.C.24日、函館R.C.27日の例会は共に夜間例会に変更です。

◎親睦活動委員会 長谷川 守 委員

ニコニコBOX投入報告

増田 会長……ロータリーに愛を。

森 会員…… ”

小笠原会員…… ”

西尾 会員…… ”

阿部 会員…… ”

松見 会員……今日は卓話の当番です。

柴崎 会員……松見さんの卓話に。

千葉 会員……遅刻のおわびです。

◎会員卓話「米山月間について」 松見 修二 ロータリー財団・米山記念委員長

1. 米山奨学金の寄付と表彰制度について

◇寄付の現状(2004～2005)

北R.C.の寄付の合計額は、779,400円。会員一人当たり21,064円。

当地区の寄付の合計額は、33,148,925円。会員一人当たり10,567円。

◇表彰制度(特別寄付金の累計額に対するの表彰)

【個人寄付対象】米山功労者表彰が2003年度より新しくなり、累計30万円毎から累計10万円毎の表彰に改定されました。

個人寄付金の累計10万円毎に表彰の対象となり、100万円でメジャードナーに達します。北R.C.では、小笠原会員がメジャードナーに達しております。

2. 奨学生に対するオリエンテーション資料の説明

◇キャッチフレーズ 「10万人のロータリアンが、あなたの奨学金をつくりあなたを見守っています。」

◇米山奨学金の特徴 ①世話クラブがあり、カウンセラー制度がある。

②民間の奨学団体で最大の支援数をえている。

2005年度……米山奨学生は全国に801名

2005年度までの累計で104ヶ国12,708名

◇米山奨学生の心得 ・学問に対して熱意を持つこと。

・ロータリーとの交流を心掛けること。

・例会に月1回出席すること。

・奨学金は、学業及び研究、文化交流、地域活動への参加など有意義な活動に役立てること。

・9月と3月に奨学生レポートを提出すること。

3. 米山奨学事業 豆辞典の解説

◇財政の推移 ロータリー米山奨学金の財政はすべてロータリアンの寄付が支えています。

しかし、会員数の減少にともない寄付金も1996年をピークに下降を続けています。年間1000人規模の奨学生の採用を維持してきましたが、今後は寄付収入に見合った支援規模とし、2005年度は特別積立金の取り崩しはせず、採用数、奨学金額の縮減を断行しました。

◇新生！ロータリー米山奨学事業

①ロータリー米山奨学事業の使命再確認

②奨学金プログラムの新設と改廃

・新しい奨学金制度の誕生

・既存の特別米山奨学金を整理

③新しくなった指定校・大学(学校)推薦制度

・大学、大学院以外の高等教育機関への拡大

・他地区の大学を指定することが可能に

(会報担当者：青田 誠司 委員)